

やまなし県産材の安定供給の取り組み

木造施設の建築用材等として、県有林のFSC森林管理認証材を安定的に供給する仕組み

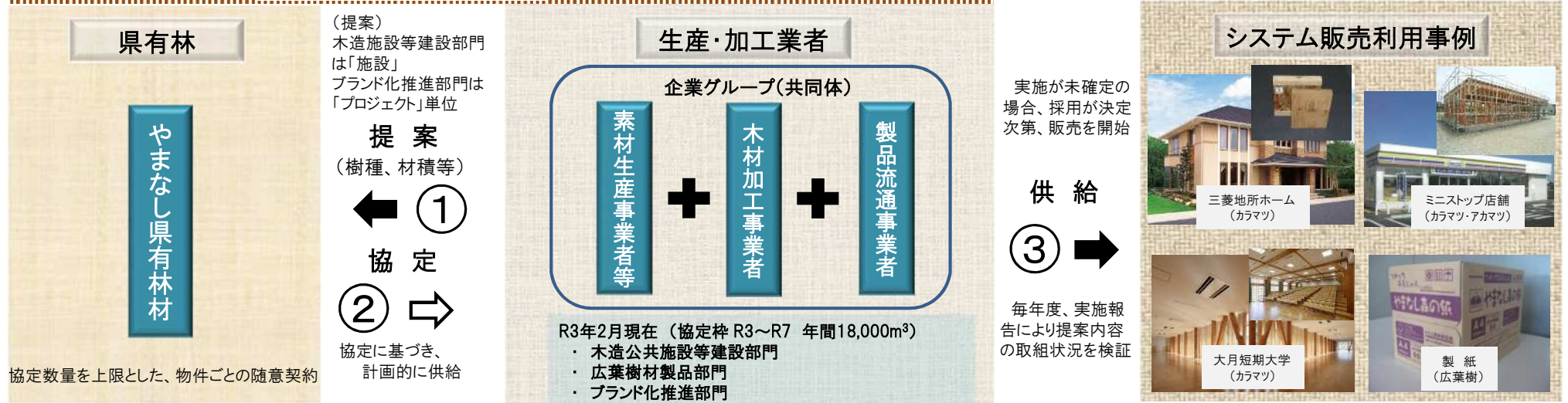
山梨県 県有林課

やまなし提案型システム販売について

県土の約1/3を占める県有林は、そのほとんどでFSC森林管理認証を取得しており、強度性能に優れたカラマツ材が特に豊富です。システム販売は、木造公共施設や様々な木製品への山梨県有林FSC認証材の活用を核に、県内外で需要拡大を図っていくことを目的とし、協定に基づいて認証材需要者へ直接安定供給する販売方法です。具体的には、伐採から加工・流通までの連携体制のもと、認証材の利用を計画する事業者から、認知度(ブランド力)向上、県内産業振興への貢献などに寄与する提案について、県が審査・選定した者と販売協定を締結し、安定供給を行います。

システム販売による安定供給の流れ

やまなし提案型システム販売協定



やまなし提案型システム販売の概要

部門	協定期間	材積	募集受付	対象プロジェクト	プロジェクト内容
木造公共施設等建設部門	R3~ (1年程度)	年間18,000m ³	募集開始後、 随時	特定施設ごと	不特定多数が利用する 木造の公共施設、商業 施設、高層建築物等
広葉樹材製品部門	R3~R7 (5年以内)		募集開始後、 随時	施設、製品等ごと	フローリング、家具等
ブランド化推進部門	R3~R7 (5年以内)		募集期間のみ	施設、製品等ごと	住宅、日用品等

やまなし県有林の認証材



豊富なFSC森林管理認証材

認証面積は、14万3千㌦で全国1位 (国内認証面積の約3分の1)

県が直接安定供給できる材

希望する樹種、材積を確実に供給する体制が確立
(やまなし提案型システム販売)



高い強度のカラマツ材

強度(E110以上)が必要な、大規模木造施設での採用実績 (県有林面積の約半分)

